

DXコース

NEW

製造分野における DX推進

6月5日(水)

9:30~16:30
(昼休憩1時間)

会場：ポリテクセンター徳島（徳島市昭和町8丁目27-20）

定員：20名

対象：企業や団体で働く在職者の方（個人でのお申し込みはできません。）
中堅層、管理者層、製造業のDX推進ご担当者向け

申込期限：5月22日(水) 15:00
(キャンセル・振込締切も同日です)

受講料：3,300円(税込)

研修のねらい

生産現場で用いられる各種製造装置や製造工程の監視・制御にICTやIoTなどのデジタル化を組み込むことにより、製品やサービス、ビジネスモデルの改革（DX）を推進して、生産性向上、ビジネス競争力を獲得する方法を理解する。

| | |
|---------------|--|
| 製造業におけるDXの理解 | 【DXとは】 【スマート化を目指す】 【DXの狙い】（演習） |
| DX実現事例 | 【DX導入事例】 【DXで解決したいものづくりの課題】（演習） 【データドリブンのものづくり】 |
| DX推進の目標設定と解決策 | 【ものづくりの課題抽出】（演習） 【DXで解決する課題抽出】（演習） 【様々な課題をDXで解決する】 |
| DX推進の計画と実行 | 【データドリブンものづくり実践】（演習） 【社内部門関係で進めるDX】 【社外資源の活用と連携】 【DX推進人材育成と人材の確保】 |

講師紹介

伊藤 浩文（いとう ひろぶみ）

パナソニックエレクトロニクス創研株式会社

パナソニックで、生産革新責任者として、国内・海外工場を統括支援、教育推進。生産性訓練では全国で、「DX関連」から「組織行動力」と広い範囲のテーマを担当。実践の経験も豊富で多くの企業でのコンサルタントとしても活躍。



講師からメッセージ

製造企業におけるDX推進の動向を知り、DX推進のあり方やしくみを理解するカリキュラムです。生産性の課題解決や顧客の価値創出を目指し、デジタル技術を駆使して継続的に推進することができるようになります。

ポリテクセンター徳島



ポリテクセンター徳島
イメージキャラクター
わざらし

〒770-0942 徳島市昭和町8丁目27-20

TEL (088) 655-3712

e-mail tokushima-seisan@jeed.go.jp



生産性向上支援訓練カリキュラム(案)

機構施設名： 徳島職業能力開発促進センター
実施機関名： パナソニックエレクトリックワークス創研(株)

| | | |
|------------|--|--------|
| A. 生産管理 | 製造分野におけるDX推進 | 主な受講者層 |
| 管理手法 | | 中堅層 |
| 募集コース名(任意) | デジタルものづくりで顧客の価値最大化を考慮した製造プロセス革新を実践しよう! | |

| | |
|---------|--|
| コースのねらい | 生産現場で用いられる各製造装置や製造工程の監視・制御にICTやIoTなどのデジタル化を組み込むことにより、製品やサービス、ビジネスモデルの改革(DX)を推進して生産性向上、ビジネス競争力を獲得する方法を理解する。 |
|---------|--|

| | |
|------|---|
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・製造企業におけるDX推進の動向を知り、DX推進のあり方、しぐみを理解する。 ・DX導入は目的ではなく手段です。生産性を悪化させている課題解決や顧客の価値を創出すために目的を定めてデジタル技術を駆使して継続的に推進することができるようになる。 ・組織的なDX推進のためにとるべき具体的な方策を検討し、製造DXの推進ができるようになる。 |
|------|---|

| | 「基本項目」 | 「主な内容」 | 訓練時間(H) |
|------|-----------------|---|---------|
| 講義内容 | 1 製造業におけるDXの理解 | (1)DXとは ・新しい価値を創造するDX ・製造業におけるDXとは ・日本式製造業の限界 (2)スマート化を目指す ・スマートファクトリ ・スマートプロダクト ・スマートサービス (3)DXの狙い ・業務革新と顧客価値の創造 ・リードタイムの短縮と生産性の向上 ・DX推進の現状把握と課題認識 【演習①】アンケート | 1.0 |
| | 2 DX実現事例 | (1)DX導入事例 ・スマートファクトリの紹介 ・デジタル技術で解決する事例 (2)DXで解決したいものづくりの課題 ・属人化した仕事の標準化 ・デジタル化による生産性、品質改善 ・開発～製造リードタイム短縮 【演習②】グループ討議 (3)データドリブンのものづくり ・全社最適で推進するDX ・開発～製造～サービスをデータで繋げる | 1.5 |
| | 3 DX推進の目標設定と解決策 | (1)ものづくりの課題抽出 ・ものと情報の流れ図の作成 【演習③】ものと情報の流れ図 ・工程フロー図の作成 or 工程フロー図作成演習 ・開発～製造リードタイム短縮 (2)DXで解決する課題抽出 ・業務革新、顧客価値創造に向けて ・アナログ処理のデジタル化 【演習④】 工程データの整理 ・全社全体最適で推進するDX (3)様々な課題をDXで解決する ・DX推進体制の整備 ・DXの目的、目標設定 ・取り組み優先順番の決定、DX推進マップの作成 | 2.0 |
| | 4 DX推進の計画と実行 | (1)データドリブンものづくり実践 ・PoCによるPDCA活動について ・計画と実績の見える化 【演習⑤】DX推進マップの作成 ・データ収集、蓄積、加工 (2)社内部門連携で進めるDX ・全社的横断的なDX組織づくり ・中長期DX推進の実行計画の策定 (3)社外資源の活用と連携 ・システム開発の手順 ・アジャイル開発とフロントローディング ・提案依頼書作成 (4)DX推進人材育成と人材の確保 ・DXを推進するために必要な技術と人材 ・人材育成の要点 | 1.5 |
| | 演習 | ①DX推進の現状把握のアンケート ②DX推進に関する課題認識についてのグループ討議 ③自社における製造課題、顧客価値を整理する。 (ものと情報の流れ図、工程フロー図) ④工程データの整理 ⑤自己デジタル化で解決できるテーマを考える(DXマップ作成) | |
| | | 合計時間 | 6.0 |

カリキュラム作成のポイント

- (1) 製造業においてDXが成功するために必要な要件を理解して頂きます。
 (2) 企業におけるDX推進活動に有効な考え方を説明し、自社の今後のDX活動の構想が描けるように進め方を学んで頂きます。実際に考えて、グループ討議を重ね、議論することで新しい気づきを発見して頂きます。
 (3) 演習を通じて、自社の生産プロセスを革新するためのDXの方策を検討して頂きます。

訓練に使用する機器等

| | |
|---|---|
| ●機器・ソフトウェア(受講者用) | ●機器・ソフトウェア(講師用・その他) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具 ・スマホ(電卓) | <ul style="list-style-type: none"> ・講師用PC(持参) ・書画カメラ、スピーカー、ポストイット、マーカー、模造紙、その他備品(必要時は弊社準備) ・ホワイトボード、マーカー(赤・黒)、プロジェクト、スクリーン |
| ●テキスト | ●その他 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自作テキスト(配布資料含む) | |

※受信後、必ず2営業日以内に当センターから確認の電話連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、お電話下さい。

FAX: 088-654-3390

※送り間違いにご注意ください

ポリテクセンター徳島 生産性向上支援訓練 担当

行

オープンコース受講申込書

| コース番号 | コース名 | | 実施日時 |
|------------------|---|--|-------------|
| 24-36-12-129-011 | 製造分野におけるDX推進 (J) ※振込締切5月22日(水)15時を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。 | | 令和6年6月5日(水) |
| 申込企業(団体)名 | | TEL | |
| | | FAX | |
| 所在地 | 〒 | | |
| 法人形態 | <input type="checkbox"/> 企業 (株式会社、有限会社、土業法人、個人事業主) <input type="checkbox"/> その他 (学校法人、社会福祉法人、医療法人、社団法人 等) | | |
| 企業規模 | <input type="checkbox"/> A. ~29人 <input type="checkbox"/> B. ~99人 <input type="checkbox"/> C. ~299人 <input type="checkbox"/> D. ~499人 <input type="checkbox"/> E. ~999人 <input type="checkbox"/> F. 1,000人~ | | |
| 業種 | <input type="checkbox"/> 01. 建設業 <input type="checkbox"/> 02. 製造業 <input type="checkbox"/> 03. 運輸業 <input type="checkbox"/> 04. 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> 05. サービス業 <input type="checkbox"/> 06. その他 | | |
| (ふりがな) 申込担当者 氏名 | | 部署等 | 連絡先 TEL |
| 受講者名 | ふりがな | 性別(任意): <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢: () 歳 就業状況※: <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等) | |
| 受講者名 | ふりがな | 性別(任意): <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢: () 歳 就業状況※: <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等) | |
| 受講者名 | ふりがな | 性別(任意): <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢: () 歳 就業状況※: <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等) | |
| 受講者名 | ふりがな | 性別(任意): <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢: () 歳 就業状況※: <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等) | |

※受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

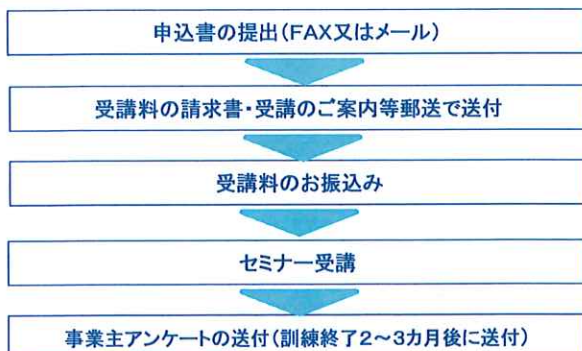
【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

【注意事項】

- (1) 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込に限ります。
- (2) 実施機関(本訓練の実施を担当する企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- (3) 応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。(お早めにお申し込みください。)
- (4) 各コース申込み締切を過ぎてからのキャンセルについては、受講料を全額ご負担いただきます。
なお、申込者の受講キャンセルの場合は、当センターまでご連絡の上、キャンセル期限までに各種様式をFAX又はメールにてお送りください。
- (5) 申込期限において申込者が少ない場合は、コースを中止または延期させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (6) 訓練実施状況の確認のため、訓練中に当センター職員が写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

申込手続きの流れ



会場のご案内

ポリテクセンター徳島
徳島市昭和町8丁目27-20
TEL 088-655-3712



- ◇自家用車利用の場合
 - ・県庁から約10分
 - ・駐車場が利用できます

- ◇バス利用の場合
 - ・JR徳島駅~昭和町8丁目
 - または津田橋で下車(津田橋方面)徒歩で約5分